

りくぜんたかた

## 陸前高田市 (岩手県)

# 防災・減災が学べるフィールドとしての まちづくりを



高田松原津波復興祈念公園から太平洋を望む

東日本大震災から10年

あの日・いま・みらい

東日本大震災から10年が過ぎました。甚大な被害を乗り越え、人々は歩み続けています。復興から創生へと向かう、被災地の今をお伝えします。



陸前高田市長  
とば ふとし  
戸羽 太

あの東日本大震災から10年。

「奇跡の一本松」が凜として立っている海岸沿いに、震災で犠牲になられた方々の追悼・鎮魂を目的とした「国営追悼・祈念施設」、そして、東日本大震災から防災・減災を学び、伝承していくことを目的とした岩手県営の「東日本大震災津波伝承館」が、道の駅「高田松原」とともに完成いたしました。

全国はもとより、世界中の方々から多くの励ましやご支援を頂いてきた陸前高田市は、今後まち全体を「防災・減災が学べるフィールド」としてまちづくりを展開してまいります。

全国市長会会員の皆さまにはこれまでのご支援に対し、心から感謝申し上げますとともに、本市でお会いできることを楽しみにしております。

次号は福島県南相馬市です